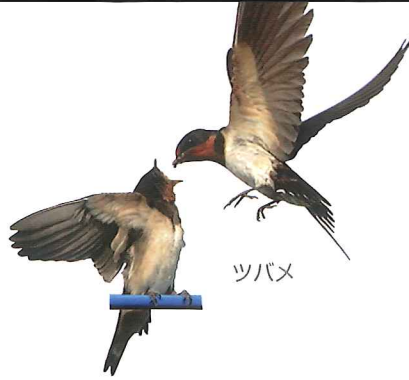




タゲリ



ツバメ



ベニマシコ



カンムリカイツブリ

野鳥の宝庫

涸沼で野鳥観察会

参加費
無料

ラムサール条約登録湿地「涸沼」で野鳥を観察しよう！

茨城県・銚田市・大洗町にまたがる「涸沼」は野鳥の宝庫で、絶滅のおそれがあるオオワシが毎年飛来し、オオセッカ等の貴重種が生息しています。特にスズガモは、東アジア地域個体群の個体数1%を超える5千羽程度が飛来し、重要な中継地となっています。



オオワシ



コハクチョウ



カワウ



カワセミ



スズガモ

平成30年度 野鳥観察会開催のご案内

いずれも 荒天時中止
募集：各回20人程度

第1回 平成30年 9月 2日(日)

夕日の郷松川集合→砂並草原観察
(大洗町成田町 2576-1)→(大洗町神山町)

第2回 平成30年 12月15日(土)

いこいの村涸沼インフォメーションプラザ
(銚田市箕輪 3604)

第3回 平成31年 1月12日(土)

いこいの村涸沼インフォメーションプラザ
(銚田市箕輪 3604)

第4回 平成31年 2月10日(日)

網掛公園
(茨城県網掛)

日程(第1回) ※双眼鏡をお持ちの方は、持参願います。

16:50/夕日の郷松川集合 >> 17:30/砂並草原観察会開始(講師・日本野鳥の会茨城県・会員)>>

18:30/観察会終了 >> 19:00/夕日の郷松川解散

※夕日の郷松川と砂並草原の往復は、当協議会で用意したバスにて行います。

※この時期はツバメのねぐら入りの時期で、夕暮れにツバメの乱舞を見ることができます。

日程(第2回~第4回) ※現地集合現地解散 ※双眼鏡をお持ちの方は、持参願います。

9:15/集合 >> 9:30/観察会開始(講師・日本野鳥の会茨城県・会員)>> 11:00/観察会終了

ラムサール条約

1971年にイランのラムサールで開催された「湿地および水鳥の保全の為に国際会議」において「特に水鳥の生息地として国際的に重要な湿地に関する条約」が採択されました。この条約は水鳥が生息する重要な湿地と動植物の保全を目的としており、開催地にちなんで「ラムサール条約」と呼ばれています。

申し込み方法：涸沼ラムサール条約推進協議会事務局(茨城県自然環境課)に電話、FAX、メール等

申込期限：参加日の2日前までに、ファックスまたはメールで涸沼ラムサール条約推進協議会事務局(茨城県県民生活環境部自然環境課内)あて御連絡願います。 ※募集人数に対する申し込み人数の超過により、予定より早めに締め切ることがございます。

©茨城県自然環境課(水戸市笠原町 978-6) Tel.029-301-2946/Fax.029-301-2948/Mail shizen2@pref.ibaraki.lg.jp

FAXの方はこのままご送信ください

FAX:029-301-2948

野鳥観察会参加申込書

第1回 平成30年 9月 2日[日]

第2回 平成30年 12月15日[土]

第3回 平成31年 1月12日[土]

第4回 平成31年 2月10日[日]

団体名	
代表者	
電 話	

下記の必要事項をご記入ください。

参加日時	お名前	市町村	連絡先

※「参加受付申込票」等は発行いたしません。当日、直接会場にお越しください。

メールでもお申し込みできます。

shizen2@pref.ibaraki.lg.jp

*参加日の2日前までに、ファックスまたはメールで潤沼ラムサール条約推進協議会事務局(茨城県県民生活環境部自然環境課内)あて御連絡願います。

〈個人情報の取り扱いについて〉

お申し込みいただいた個人情報は、野鳥観察会に係わる事務連絡と参加者の確認のために使用し、その他の目的の為に使用することはありません。

【問い合わせ】

潤沼ラムサール条約推進協議会事務局

(茨城県県民生活環境部自然環境課内) 担当：坂場・秋葉

TEL : 029-301-2946 / FAX : 029-301-2948

E-mail : shizen2@pref.ibaraki.lg.jp